

10月29日は「世界脳卒中デー」

2006年10月、南アフリカ共和国ケープタウンで開催された脳卒中国際会議において、国際脳卒中学会と世界脳卒中連盟が統合され、世界唯一の脳卒中に関する国際組織である世界脳卒中機構（World Stroke Organization: WSO）が設立されました。これを記念し、毎年10月29日を「世界脳卒中デー（World Stroke Day）」とすることが宣言されました。

WSOでは、世界脳卒中デーに合わせて、脳卒中予防の重要性や脳卒中に関する正しい知識の普及を世界中に呼びかけています。日本でも、このキャンペーンの一環として、各地でモニュメントや建造物を、WSOのシンボルカラーであるインディゴ・ブルーにライトアップする取り組みが行われています。

本センターでは、このキャンペーンの趣旨に賛同し、県の象徴である武田信玄公像および山梨県庁をインディゴ・ブルーにライトアップします。これを通じて、県民の皆さまに脳卒中予防の重要性や脳卒中に関する理解を深めていただく機会となることを期待しています。

ライトアップ期間は 2026年10月26日（月）～29日（木） です。

脳卒中は、多くの場合予防が可能な病気ですが、世界的には患者数が増え続けています。

脳卒中を発症すると、次のような症状が突然現れます。

- ① **体の片側がうまく動かせない、しびれる**
- ② **ろれつが回らない、言葉が出ない、理解できない**
- ③ **立てない、歩けない、ふらつく**
- ④ **視野の異常**
- ⑤ **経験したことのない激しい頭痛**

この機会に、ご自身やご家族の健康について考え、日頃から脳卒中予防に取り組むとともに、これらの症状が現れた場合には速やかに医療機関を受診していただきますようお願いいたします。

お問い合わせ

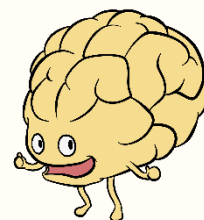
山梨大学医学部附属病院

脳卒中・心臓病等総合支援センター

noushin-as@yamanashi.ac.jp

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

Tel: 055-273-8522



山梨脳卒中予防啓発キャラクター
ブレインくん

脳卒中予防十か条

第1条	手始めに 高血圧から 治しましょう
第2条	糖尿病 放っておいたら 悔い残る
第3条	不整脈 見つかれば 次第 すぐ受診
第4条	予防には たばこを止める 意志を持って
第5条	飲むならば なるべく少なく アルコール
第6条	高すぎる コレステロールも 見逃すな
第7条	お食事の 塩分・脂肪 控えめに
第8条	体力に 合った運動 続けよう
第9条	万病の 引き金になる 太りすぎ
第10条	脳卒中 起きたらすぐに 病院へ